

軽井沢で 出会った 人々 vol.9

広川小夜子
(軽井沢新聞前編集長)

作家

遠藤 周作 さん

(前号) 1984年の夏、遠藤周作さんと狐狸庵先生の別荘を訪問。外壁がキツツキの穴だらけの別荘で、自然の風情を楽しみながら暮らしている様子がうかがえた。ここでたくさん原稿を執筆しているのかと思いきや…。

「いやあ、仕事はかどらん。風情があるのにどうしてって?ここに来ると眠いんだよね。酸素が少なくておまけに紫外線が強いから(笑)。昼間は寝て

ぱっかりいて、夜は夜で近くにいる北杜夫が遊びに来て、酒飲んでばかりいる(笑)」と楽しそうな遠藤周作さん。

別荘を建てたのは1968(昭和43)年で、1973年には近くに北杜夫さんの別荘が建ち、同じ年に劇作家の矢代静一さんの別荘も完成した。夜ごと開かれる遠藤別荘での「作家たちの宴」は、今や伝説のように語られている。

「遠藤先生はエンターテイナーでした。『モンキードライバーの歌を知っているか。知らない?よし、教えてやろう』って『お猿のカゴ屋だ、ほいさっさ♪』って歌うの。みんな大爆笑」と語るのは北杜夫さんの長女・斎藤由香さん。その時の様子を写した写真には、ゴリラのような表情でみんなを笑わせる遠藤さんの愉快的な姿が写っている(軽井沢ヴィネット110号)。飲んで、歌って、笑って…と軽井沢の宴会はどんどん盛り上がったそう。

人気作家として多忙なスケジュールに追われながらも、高原の風情を楽しみつつ、仲間と歓談の時を過ごす軽井沢は遠藤さんの『大切な充電する所』だったに違いない。

1980年代の軽井沢は観光客の増加とともに、街並みも変わり大衆化していた。『ああ、軽井沢族よ』などのエッセイでも軽井沢を風刺して描いている遠藤さんに「今後の軽井沢はどうなったらいいと思いますか」と尋ねた。

「う〜ん、共和国にしたらええんやないか。若い人にはテニスコートもあるし、遊ぶ所はいくらでもある。年寄りには年寄りでオートバイにぶつかる心配もなくゆっくり散歩できる所もあるというふうな」

「ユーモアあふれる人」という印象だが、彼の小説のテーマは『沈黙』などに代表されるカトリックの信仰を原点とするものだ。そのどちらも作家・遠

藤周作の魅力。軽井沢高原文庫では1998年、2006年、2013年と3回に亘り『遠藤周作展』が開催され、多くのファンが訪れた。



1984年、取材した頃の遠藤周作さんの別荘。

えんどう・しゅうさく (1923～1996年)
1923年東京生まれ。小・中学校時代は関西で過ごす。1943年慶応義塾文学部予科入学、のち仏文科へ。戦後初のフランスへの留学生として渡仏しリヨン大学に入学。肺結核が悪化し、1953年に帰国。1955年『白い人』で芥川賞受賞。1966年『沈黙』で谷崎潤一郎賞を受賞。1993年『深い河』を発表。1996年死去。

【これまでの掲載】12・1月号深沢紅子、2月号荻昌弘、3月号岸田今日子、4月号水野正夫、6月号小山敬三、7月号森瑤子、8月号遠藤周作

NEW OPEN!

信州産食材を生かした グリル&窯焼きメニュー

ランチ、ディナーのほか、朝食、喫茶、バーと、その名の通り「All



信州産にこだわったグリル料理は1900円〜。

Day(一日中)楽しめるレストラン。「大地の力、信州の恵み」をコンセプトに、信州プレミアム牛肉や信州ハーブ鶏などのグリルや窯焼きメニューを提供。料理を自由に組み合わせるア・ラ・カルトスタイルで、前菜からメイン、デザートまで好きに選べる。「グループでシェアしながら、賑やかに楽しんでほしい」と軽井沢プリンスホテル総料理長の北爪雅信さん。

**軽井沢プリンスホテル イースト
All Day Dining Karuizawa Grill**
軽井沢町軽井沢 6:30～23:00 (22:30LO)
無休 TEL0267-42-1111

A

NEW OPEN!

イチゴ農園直営 ワンちゃんと過ごせるカフェ

国道18号線沿いにオープン。発地で軽井沢産イチゴを栽培する「軽井沢ガーデンファーム」が運営しているので、採れたてイチゴをふんだんに使ったスイーツやランチメニューが揃っている。酸味の強い夏イチゴや甘みが特徴の冬イチゴなど、季節ごとのイチゴに合わせてメニューも変わる予定だ。企画チームの鷲山絵里奈さんは「農園直送のイチゴを気軽に味わってもらいたいと思っています。ドレッシングやソースな



「軽井沢高原いちごたつぷりキャラメルカスタードパイ」(500円)。

どイチゴの食べ方も提案したいですね」。犬用のオーガニックメニューも用意している。

at Terrace アットテラス B
軽井沢町軽井沢 1323-1244
9:00～18:00、火曜定休(営業時間・定休日とも季節変動有) TEL0267-42-8248

自然と調和する美しい家

SHINKENCHIKU 株式会社 新建築

〒389-0104 軽井沢町軽井沢東 29-5 TEL.0267-42-7777 www.shinkenchiku.jp

「エクステリア」・「造園工事」・「ガーデン設計」など
様々なご要望、ご相談はアルティコへ

施工事例 **メンテナンスフリーの人工木ウッドデッキ!**

湿度の高い軽井沢ではウッドデッキの傷みが早くなります。そこで弊社では高耐久な人工木ウッドデッキを推奨し、ご満足いただいております。

多彩な施工事例はホームページをご覧ください。
まずはお気軽にご相談ください。プランニングから施工まで誠意をもって対応いたします。

エクステリア・造園工事・ガーデン設計

アルティコ Aruthiko
Garden & Exterior Support

TEL.0267-68-3129
9時～18時(不定休) 佐久市佐久平駅北2-5
アルティコ 佐久市 検索

冬のメンテナンスが楽な家

冬の管理費、電気代の心配が不要

厳しい軽井沢の冬でも暖かな家

お客様の理想の家を予算内で

完成物件随時見学受付中 中軽井沢ツルヤ近く

軽井沢の風土にあった家をつくり続けて40年

セイケンハウス SEIKEN HOUSE

本社/小諸市甲549-2 TEL.0267-22-6868
軽井沢オフィス/軽井沢町大字長倉1888-9 TEL.0267-45-1155
http://www.seiken-house.jp セイケンハウス 検索

くっかけダイニング kutsukake stay naka-karuizawa

厳選した素材を使った創作和食「くっかけダイニング」オープン。

料理長おすすめ会席料理 [8,000円] 始めました。

※数に限りがございます。また前日までにご予約をお願いいたします。
※季節、仕入状況により内容が異なります

調理スタッフ募集中
詳しくはお問合せください。
TEL.0267-46-8913 (担当古浦)

信州サーモン照焼き & 鮮魚信州味噌焼き

料理長おまかせ盛り 3,500円

信州炙り豚丼 御膳 1,880円 単品 1,580円

※表示価格は全て税抜きです。

くっかけステイ 中軽井沢
〒389-0111 軽井沢町長倉 3294-1
ご宿泊 TEL.0267-46-8906
ダイニング TEL.0267-46-8913
営業/7:00～22:00 (21:30LO)
kutsukake-stay.jp info@kutsukake-stay.jp
和食モーニングビュッフェも2000円でご用意させていただいております。